

ボランティア・スタッフ募集要項

1 「雪あかりの路」はどんなイベント？

今回で20回目をむかえる小樽雪あかりの路。「運河会場」と「手宮線会場」、「朝里川温泉会場」がメイン会場となります。

小樽運河は小樽観光の象徴ともいえる場所です。その運河の水面に硝子の浮玉キャンドルを浮かべた幻想的な雰囲気なのが運河会場。雪のトンネルや幻想的な造形物とロウソクの揺らめく灯りがロマンチックな手宮線会場。朝里川温泉会場は、川面にキャンドルが浮かび幻想的な雰囲気にあふれ、カメラマンに特に人気の会場です。どの会場も違った雰囲気なので、かならず訪れてほしいです。

この素敵な会場はすべてボランティアさん達が造り上げています。

出来上がった作品だけでなく、ボランティアさんの活動風景もまた、このイベントを造り上げる大切な要素になっています。

2 ボランティアってどんなことをするの？

ボランティアの作業内容は、力が必要なものからロウソクをともすだけの簡単なものまでいろいろあります。

慣れてくるとオリジナルのスノーキャンドルを作成してみたり、友だちと共同作業で難しいものに挑戦したりと、どんどん楽しくなってきます。前回も小学生からおじいちゃんおばあちゃんまで、幅広い年齢層のボランティアの皆さんが参加してくれました。人数も10日間で延べ約2,500人もの方が携わっています。

- ① スノーキャンドルやオブジェの作成、補修
- ② ロウソクの点火、回収
- ③ メッセージキャンドル等の販売
- ④ 観光客のカメラのシャッター押し
- ⑤ 転ばないための砂まき
- ⑥ 使用済みロウソクの再生
- ⑦ 来場者数調査
- ⑧ パンフレット配布 …etc.

3 期間はどれくらい？ 場所はどこ？

ボランティアの申し込み期間は特に設けておりません。思い立ったが吉日！今すぐ申し込むのがベストではないでしょうか。

本番が始まる2/9(金)～2/18(日)は、午後1時頃から作業を始めて、午後9時半ころに解散となります。

特に人数が必要な時間帯は、午後2時から5時までの間です。もちろん5時以降の参加も大歓迎！

(※イベント本番は、2/9(金)～2/18(日)午後5時～午後9時です。都合の良い日の都合の良い時間だけ参加するというだけでもOK!! まずは、自分自身が楽しむこと、これが基本です!!)

まずは毎回、ボランティアの受付をし、運河会場または手宮線会場で作業していただきます。

受付は、市立小樽文学館・美術館(旧小樽市分庁舎)「小樽雪あかりの路ボランティア受付」へお越しください。



4 道具を貸し出してくれるの？

実行委員会では、ボランティア用にガスバーナー、バケツ、シャベル、スコップなどを用意しておりますが、数に限りがありますので、自分専用の道具がある方は、ぜひ持ってきてください。防寒具（フリース、スキーウェアなど）や手袋、長靴は必須。各自で御用意ください。（軍手については、100円で、ボランティア受付にて販売もしています。）

特に、シャベル、バケツが不足しています。自分用を用意していただけると助かります。例年とても寒そうな服装で参加される方もいらっしゃいます。ぜひ、当日は暖かい恰好で来てください！

【問合せ先】

小樽雪あかりの路実行委員会事務局（小樽市産業港湾部観光振興室内） 布、新保、堂、鈴木

〒047-0007 小樽市港町 E-Mail : kanko@city.otaru.lg.jp

TEL : 0134-32-4111 内線 267 FAX : 0134-33-7432

※1月22日以降、市立小樽文学館・美術館の内へ移転しておりますので、下記番号へお願いいたします。

TEL : 0134-27-2671 FAX : 0134-27-2671